

平成27年5月吉日

関係各位

千葉県地籍調査推進委員会
委員長 小安 隆夫

地籍調査推進に関する署名のお願い

皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて当委員会は、千葉県の地籍調査を推進するために平成16年に関連4団体の公益社団法人千葉県測量設計業協会・千葉県土地家屋調査士会・千葉県測量補償協同組合・公益社団法人千葉県公共嘱託登記土地家屋調査士協会により設立され、主な活動として啓発活動を行って参りました。

地籍調査とは、国全体の土地の境界の正確な地図をつくるための調査です。この調査は、境界の情報はもとより土地情報の基礎となる大変重要かつ有益なものであり、可及的速やかに完成しなければならない事業であると言えます。

しかしながら、地籍調査が大変遅れています。着手して60年以上を経過しているにもかかわらず、国全体で51%、特に千葉県は進捗率14%と、全国で最も整備が遅れている県の一つとなっています。

そのような状況を踏まえ、国は、法律や制度の改正などにより地籍調査の促進のための改善を行って参りましたが、現状の予算ベースでは、完成までに国全体で約200年以上、千葉県においては、啓発活動の効果もあり予算は拡大して参りましたものの、国平均以上に多くの年数が予想されています。

昨今、行政並びに関連業界等の啓発により地籍事業が拡大する傾向が強くなって参りましたが、ここにきて国の予算確保が極めて厳しい状況になってきました。今まで国は、遅れを憂い地籍の促進を都道府県や市町村に訴えてきましたので、このことは大変残念でなりません。

これまでに当委員会の主導により3万人の署名を集め千葉県の予算枠を大きく拡大したことは記憶に新しいところですが、再度予算確保を目的に、当委員会の構成員が主体となって、一般の方々から再度署名を頂くことにいたしました。

各地域での活動に始まり、市町村及び県への要望、更には国への要望と展開して参りたいと考えています。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

敬具